



医療法人 金上仁友会



グループホーム むくげ通信

令和3年11月発行

《ごあいさつ》

秋も深まり、暦の上では立冬を迎えました。冬風はまだ弱く、小春日和のポカポカと穏やかな日もあります。そんな日には、窓際で日向ぼっこをしたり、レクリエーションに参加して体を動かしています。しかし、朝晩と日中では寒暖差があり、体調を崩しやすくなります。更に空気が乾燥しているとやってくるのが、インフルエンザ。コロナ感染予防をしておりますが、引き続き手洗い、うがい、消毒、換気をしながら注意して過ごしていきたいと思います。

キクの花のお浸し



紫色のキク、とってもきれいだね



花びら、もっととるよ

10月31日(日)、入居者様に食用キクの花びらをとってもらいました。職員がキクの花をテーブルに置くと、「このキクの花びらむしっていいんだよね」と言いながら、キクに手をのばし花びらを取り始めました。「わあ、とっても良い香り」と鼻に近づけて香りを楽しみながらの作業は、あっという間に終わりです。茹でた花びらは、ホウレンソウと合わせてお浸しで食べました。

レクリエーション大会

～その1～



大きな、松ぼっくり



今から始まるよ

10月25日(月)、むくげ秋のレクリエーション大会をほほえみ棟ホールで行いました。始めに点数入れゲームです。5点と10点と書いてある輪の中に松ぼっくりを入れて点数を競います。入居者様は「いっぱい入れよう、頑張ろうね」と元気がみられました。



松ぼっくりは何に使うの？



スタッフの説明に皆さん真剣



せーの！始め～



10点めがけて



やった、いっぱい入った



さて、合計は何点かな？

レクレーション大会 ～その2～



うちわの準備できました。さあ、柿送りの始まりです。



柿を送るよ、はいどうぞ～



柿を落とさないように慎重に



職員と一緒に隣のうちわへ

次は、うちわからうちわへ物を送るゲームです。うちわにぬいぐるみと柿を乗せて、いかに早く隣の人に渡すかを競い合います。1人で難しい入居者様には、職員が間に入り手を添えて行います。入居者様は「楽しいね」と、たくさんの笑顔が広がりました。



リハビリスタッフよりアドバイス



テーブルにしっかり手をついて
立ち上がりましょう



歩行器とベット柵を持って
ゆっくり立ってみましょう

10月28日(木)、ゆうゆうホームリハビリスタッフの平田さんが来所。むくげ入居者様の立ち上がり動作を診てもらい、テーブルに手をつく位置や足の開き具合を確認し、正しい姿勢や動作の指導をしてもらいました。

お知らせとお願い

長期間にわたり対面での面会を制限してまいりましたが、現在、全国的に新規感染者が減少しており、県内での感染発生が減少したことから、金上仁友会感染対策委員会での検討の結果、11月1日より面会の方法を緩和することと致しました。また、感染状況に応じては変更になる場合もあります。詳しくは、むくげへお問い合わせ下さい。

11月お誕生日 おめでとうございます



昭和6年11月20日生
鈴木 安子様 90歳

昭和14年11月3日生
舟山 節子様 82歳

11月・12月の訪問診療

11月15日(月) ほほえみ棟
阿部成房先生

11月24日(水) やすらぎ棟
赤井智子先生

12月8日(水) ほほえみ棟
赤井智子先生

12月13日(月) やすらぎ棟
阿部成房先生